

鴻巣市放課後児童クラブ Wi-Fi 導入事業  
評価基準書

令和6年4月

鴻巣市こども未来部こども応援課

## 鴻巣市放課後児童クラブ Wi-Fi 導入事業業者選考に関する基準

### 【基本方針】

放課後児童クラブへの Wi-Fi 環境整備については、児童への ICT 教育推進のために重要かつ必要不可欠であり、セキュリティ面からも高い安全性及び信頼性を求められている。

従って、事業者選考にあたっては、価格面だけではなく、事業者からの提案内容を踏まえて評価することで、より本市の放課後児童クラブに適した整備を行うことができる事業者を選考することが望ましいと考え、プロポーザル方式により「提案面」「機能面」「価格面」の視点から評価する。

### 1 評価項目

#### (1) 提案面の評価

提案内容、プロジェクト管理方法等を、企画提案書及びプレゼンテーションにより評価する。

#### (2) 機能面の評価

提出された機能評価書類（機器構成一覧等）により評価する。

#### (3) 価格面の評価

提案見積書により、Wi-Fi 環境整備に要する価格を評価する。

## 2 評価方法

### (1) 評価方法

提案面、機能面、価格面に対する評価を点数化する。

### (2) 配点

評価方法及び配点は以下のとおりとする。合計は100点である。

評価項目【公開】		主な評価内容	評価者
提案点 75点	業務実績・提案評価 (企画提案書・プレゼンテーション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク導入実績</li> <li>・放課後児童クラブ Wi-Fi 環境整備に関する考え方</li> <li>・情報セキュリティ要件</li> <li>・機器構成と業務フロー</li> <li>・利用者の利便性</li> <li>・追加提案</li> </ul>	評価員
	構築・運用・保守性 (企画提案書・プレゼンテーション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の負担軽減及び利便性の向上</li> <li>・運用保守の考え方</li> <li>・プロジェクト体制・管理方法</li> <li>・プロジェクト責任者の能力</li> <li>・実施スケジュール</li> </ul>	
	通信機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の信頼性、安全性</li> </ul>	
価格点 25点	提案見積書(書面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構築に係る経費</li> </ul>	計算式

### (3) 算出方法

#### ア 提案点

企画提案書・プレゼンテーションについては、各評価員が「企画提案評価票」に基づき評価する。

評価	判断基準	倍率
A	創意・工夫があり、特に効果的な内容である。(優れている)	1.0
B	平均的な内容である。(普通)	0.6
C	項目は記述されているが、内容が乏しい。 または、一部内容が欠けている。(劣っている)	0.2

#### 【提案点の算出方法】

- ・評価項目ごとに、A～Cの判定を行う。
- ・項目ごとに配分された点数に、上記倍率を乗じて、項目ごとの点数を算出する。
- ・全ての項目の評価得点を合計した総点数を最終得点とする。
- ・出席した鴻巣市放課後児童クラブ Wi-Fi 導入事業評価チームメンバーが算出した各評価

項目の得点を平均し、合計した得点を提案点とする。

- ・小数点以下第1位までを有効とし、小数点以下第2位以下は切り捨てる。

#### イ 価格点

- ・価格点については、提案見積書の金額を下記の算出方法に基づき評価する。
- ・小数点以下第1位までを有効とし、小数点以下第2位以下は切り捨てる。

#### 【価格点の算出方法】

価格点 = 配点 × (最低提案価格 / 提案価格)

(計算例)

A 価格点 (20.8 点) = 配点 (25 点) × (500 万円 / 600 万円)

B 価格点 (25 点) = 配点 (25 点) × (500 万円 / 500 万円)

### 3 優先交渉権者の決定方法

- (1) 各評価の点数を合計し、最も点数が高い事業者を優先交渉権者とする。なお、合計点数が同点の場合には、提案点の高い事業者を優先交渉権者とする。
- (2) 本結果を鴻巣市放課後児童クラブ Wi-Fi 導入事業プロポーザル審査委員会に報告し、同委員会で審議の上、決定する。
- (3) 優先交渉権者と契約締結に向けた個別交渉を行う。なお、優先交渉権者との個別交渉が合意に達しない場合には、次点の提案事業者と個別交渉を行う。